

**緊急!! 特別講演会**

参加費無料

# 原子力災害とその対応

—放射性物質で汚染した物を食べても大丈夫だって?—

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、福島第一原子力発電所にも大きな被害が発生しました。施設の破損により多量の放射性物質が施設外に漏れ出し、農作物にも被害が発生しています。

福山大学では、原子力災害とその対応について、専門の教員による講演会を開催します。多数の皆様のご来場をお待ちしています。

**講師：福山大学 情報工学科**  
**教授 占部 逸正**  
(原子力安全委員会 専門委員)



**日時** 2011年4月21日(木) 18:00 - 19:30 (開場17:30)

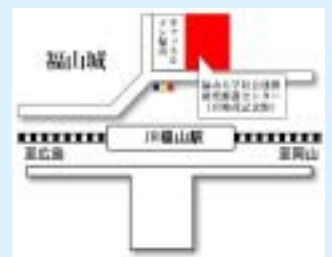
今回の地震は福島第一原子力発電所に大きな被害をもたらしました。発電施設の炉心冷却機能が喪失し、破損した燃料集合体から多量の放射性物質が施設外に漏れ出し、全国各地で核分裂生成物に由来する放射性物質が観測されています。

未曾有の原子力災害に私たちはどう対処するのか?ここでは、放出された放射性物質の環境中での動きとその影響および防護対策を実施するための基準とその根拠などを紹介し、原子力災害の特徴と対応の在り方を考えます。

**会場** 福山駅北口正面 福山大学社会連携研究推進センター  
(宮地茂記念館)

福山市丸之内1丁目2番40号

TEL: 084-932-6300



**どなたでもご参加いただけます。**

**事前申込み** 〒729-0292 福山市学園町1番地三蔵 福山大学 企画・文書課  
**及び** TEL: 084-936-2111 (内線 2 9 0 0) FAX: 084-936-2213  
**問い合わせ先** E-mail: renkei@fucc.fukuyama-u.ac.jp